

令和4年10月20日

商工労働部労働企画課
次長兼課長 土岐 祥蔵
主幹 吉村 翼
TEL 076-225-1533
(内線) 4509、4500

第60回技能五輪全国大会並びに第42回全国障害者技能競技大会
参加選手壮行式について

日時 令和4年10月24日(月) 10:30から

場所 石川県地場産業振興センター 本館第6研修室

式次第

1 開式

2 選手紹介

3 激励のことば

石川県商工労働部長

内田 滋一

石川県職業能力開発協会会長

中村 健一

(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部長

菊本 泰嗣

一般社団法人石川県技能士会会長

川元 傳

4 激励金授与

石川県商工労働部長

内田 滋一

石川県職業能力開発協会会長

中村 健一

(独)高年齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部長

菊本 泰嗣

一般社団法人石川県技能士会会長

川元 傳

5 お礼のことば

建築大工職種出場選手

小谷 宙夢

6 閉式

終了後、記念撮影

【参加選手名簿】

<技能五輪全国大会>

日時：令和4年11月4日～7日

場所：幕張メッセ

| 競技職種 | 氏名 | 所属 |
|--------|----------------------------------|----------------|
| 建築大工 | <small>こたに ひろむ</small> 小谷 宙夢 | 石川県建設共同高等職業訓練校 |
| 美容 | <small>いとう</small> 伊藤 ほのか | (株)オフィス・ベっぴん |
| 和裁 | <small>まつい ゆき</small> 松井 悠樹 | 東亜和裁 |
| 左官 | <small>しぶや あおい</small> 澁谷 碧 | (株)イスルギ |
| フラワー装飾 | <small>きた ゆうたろう</small> 北 勇太郎 | 幾何デザイン |
| フラワー装飾 | <small>むらやま ゆい</small> 村山 唯 | 幾何デザイン |

<全国障害者技能競技大会>

日時：令和4年11月4日～6日

場所：幕張メッセ

| 競技種目 | 氏名 | 所属 |
|-----------------------|-----------------------------------|-----------------|
| ワード・プロ セッサ (一般) | <small>まつもと まなみ</small> 松本 愛美 | 石川障害者職業能力開発校 |
| ビルクリー ニング | <small>よねや りゅうせい</small> 米谷 竜征 | 日機装株式会社 |
| 喫茶サービス | <small>ふじむら しゅうと</small> 藤村 柊斗 | EIZO 株式会社 |
| パソコン組立 | <small>あらいえ かつひろ</small> 新家 克博 | 小松市役所スマートシティ推進課 |
| データ入力 | <small>もりかわ まさき</small> 森川 真樹 | 株式会社サニーサイド |

第 60 回技能五輪全国大会について

1 目 的

第 60 回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）は、国内の青年技能者の技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供することなどを通じて、広く国民一般に対して、技能の重要性や必要性をアピールすることにより、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とする。

また、全国大会において、令和 6 年 9 月にフランス・リヨンで開催される第 47 回技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）で、実施が見込まれる競技職種に関連する一部の競技職種に係る選手の選考を行うこととする。

2 主 催

厚生労働省及び中央職業能力開発協会

3 後 援（予定）

文部科学省、経済産業省、国土交通省、都道府県、都道府県職業能力開発協会、NHK、(独)高齡・障害・求職者雇用支援機構、職業能力開発総合大学校、(一社)全国技能士会連合会、全国専修学校各種学校総連合会、全国中小企業団体中央会、全国農業高等学校長協会、(株)日刊工業新聞社、(一社)日本経済団体連合会、(一社)日本産業訓練協会、日本商工会議所、日本労働組合総連合会、公益社団法人全国工業高等学校長協会、東京メトロポリタンテレビジョン(株)

4 期 間

令和 4 年 11 月 4 日（金）～11 月 7 日（月）（一部職種については先行実施。）

5 開催場所

幕張メッセ、日立 Astemo(株) 佐和グローバル教育センタ など 13 会場

6 参加資格

平成 11 年 1 月 1 日以降に生まれた者(23 歳以下)
過去の国際大会で同一職種の競技に参加したことのない者

7 競技実施職種及び参加選者数 全 42 職種 人数未定（昨年度 1,028 名）

機械組立て、プラスチック金型、精密機器組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤、フライス盤、構造物鉄工、電気溶接、試作モデル製作、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電気、工場電気設備、石工、左官、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、冷凍空調技術、IT ネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン、とび、時計修理、移動式ロボット

8 本県参加者

5 職種 6 名
(建築大工、美容、和裁、左官、フラワー装飾)

第 42 回全国障害者技能競技大会について

1 目 的

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図る。(大会通称を「アビリンピック 2022」という。以下、「第 42 回全国大会」という。)

2 主 催

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

3 後 援

厚生労働省、内閣府、文部科学省、経済産業省、中央職業能力開発協会

4 期 間

令和 4 年 11 月 4 日(金)～ 6 日(日)

5 開催場所

幕張メッセ

6 参加資格

- ・身体障害者、知的障害者及び精神障害者
 - ・令和 4 年 4 月 1 日現在 15 歳以上の者
 - ・第 37 回から第 41 回までの全国大会で金賞を受賞したことのない者
 - ・(一部職種において) 第 38 回から第 40 回までの全国大会において、同一職種に 3 大会連続参加した者でない者
- 以上、全てを満たす者

7 競技実施種目及び参加者 25 職種。人数未定。(昨年度は 370 人)

洋裁、家具、DTP、機械 CAD、建築 CAD、電子機器組立、義肢、歯科技工、ワード・プロセッサ、データベース、ホームページ、フラワーアレンジメント、コンピュータプログラミング、ビルクリーニング、製品パッキング、喫茶サービス、オフィスアシスタント、表計算、ネイル施術、写真撮影、パソコン組立、パソコン操作、パソコンデータ入力、縫製、木工

8 本県参加者

5 種目 5 名

(ワード・プロセッサ、ビルクリーニング、喫茶サービス、パソコン組立、パソコンデータ入力)